

會報

令和元年11月27日発行

第72号

関東地区整形外科勤務医会

発行者：会長 江畑 功

発行所：事務局 中川 照彦

〒130-8587 東京都墨田区横網2-1-11

同愛記念病院整形外科内

関東地区整形外科勤務医会

電話 (03) 3625-6381

FAX (03) 5608-3211

巻頭言

会長就任のご挨拶

横須賀共済病院

江畑 功

令和元年6月15日の総会において、山縣正庸先生の後任として会長に推挙いただきました。昭和58年に発足した全国で初めての勤務医会組織であり、過去にご高名な先生方が活躍された後を引き継いで第11代目会長ということではなはだ恐縮しておりますが、精一杯努めてまいりますのでよろしくご指導ください。

私が勤務医会に入会したのは平成3年で30歳代前半のころでしたが、いつのまにか還暦を過ぎてしまいました。その間関東地区整形外科勤務医会では、勤務医（女性医師も含めて）の労働環境や新しい研修医制度など、当時はまだ学会でもあまり大きく取り扱われなかった問題にも着目し、声をあげ続けてまいりました。昨今大きく取り上げられるようになった「働き方改革」や「男女共同参画」などまさ

主要目次

1. 巻頭言	江畑 功	1
2. 医療機器単回、複数回の使用の是非と安全性	小西 宏昭	2
3. 腰痛のプライマリケア	金岡 恒治	3
4. 令和元年度関東地区整形外科勤務医会幹事・常任幹事会議事録		3
5. 令和元年度関東地区整形外科勤務医会総会議事録		5
6. 令和元年度事業計画（案）		6
7. 平成30年度収支決算書		6
8. 令和元年度予算書（案）		7
9. 関東地区整形外科勤務医会常任幹事会		7
10. お知らせ		9
11. 編集後記		10
12. 入会のご案内		11

に先取りして議論がなされており、先輩諸先生方の先見の明にあらためて敬意を表します。

現在は専門医制度の改変や地域医療構想、時間外労働の規定等も含めた働き方改革などの問題が目白押しであり、来年4月には症例レジストリー（JOANR）が開始されるなど、勤務医の環境はさらに目まぐるしく変化しようとしています。日本整形外科学会の中で約60%は勤務医（大学病院の勤務医も入ればもっと多く）ですが、入会してあまり年数の経っていない若手の医師も数多くを占めています。現在激変しつつあるさまざまな環境は、こういった若手の勤務医にとって今後最も大きな問題になるであろうと予想されますが、自分たちではどうしようもないと考えている医師が多いためか、勤務医会への入会が伸び悩んでいるようにも思います。厚労省の試算でも今後まだ整形外科医師は当分充足されることはなく、専攻医のシーリングに関しても当初よりはやや緩和されてきた感があります。多くの若手医師に整形外科を専攻とするよう勧誘し、育てていかねばなりません。われわれ勤務医会は研修医を含めた若手医師の教育・指導に最も接している団体ですので、彼らへの啓蒙活動も行いつつ、会員を増やしてさらに発言力を高めていく必要があります。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

講演会

医療機器単回、複数回の使用の是非と安全性

：感染症リスクは軽減するか？

長崎労災病院 整形外科

小西宏昭

整形外科手術において、術後感染（以下 SSI）は、患者、主治医、医療機関にとって大きなストレスとなる。その低減のためには様々な取り組みが行われている。単回使用の医療機器もその取り組みの一つと考えられる。一方で単回使用機器が再使用されていることが2017年に報道され、多くの医療機関で医療安全の面から、また適正医療の観点から議論が交わされたところである。

今回は脊椎外科におけるバードリルに着目し、感染管理の面から医療コストの面から検討した。脊椎外科における SSI のコストに関する研究は少ない。当院は2-3%の SSI が発生しており、DPC データをもとに SSI の在院日数、総額の医療費を調査した。それぞれ非 SSI 例と比較して2倍の日数と費用を要していた。また看護必要度や医療者のストレスなど SSI は極めて大きな負の影響が明らかとなった。バードリルとの関連をみると単回使用でも複数回使用でも感染率には変化なく、単回使用が SSI 防止に有益であるという結果は得られなかった。むしろコストの面から大きな影響を及ぼしていることが明らかとなった。さらに添付文書上で複数回使用が可能な製品が上市され、その使用はコストにも寄与することが明らかとなった。しかし、安全の面からは複数回使用のルールはそれぞれの医療機関が明確にする必要があると考えられる。

SSI の取り組みは Bundle Approach として様々な提言がなされている。単回使用に関しても多くの製品が生まれているので、十分なコスト管理を考慮しつつ、一定のルールのもとに使用していくことが重要と考える。

腰痛のプライマリケア

早稲田大学スポーツ科学学術院

金 岡 恒 治

日常生活動作やスポーツ活動を行う際に、腰椎の motor control 機能不全によって、腰椎特定分節の neutral zone が保てなくなることで、関節障害としての椎間関節障害、椎弓疲労骨折、椎間板障害、仙腸関節障害、棘突起インピンジメント障害が発生し、筋筋膜への負荷によって myofascial pain syndrome としての筋筋膜性腰痛、筋腱の骨への付着部障害 (enthesopathy)、強大な遠心性収縮による肉離れ障害を生じる。

ある特定の動作を繰り返す際に、股関節、上位腰椎、胸椎、胸郭、肩甲帯の可動域制限や体幹深部筋機能が低下によって下位腰椎に挙動負荷が集中し、当初は違和感を感じる程度であるが、負荷の繰り返しによって組織に微細損傷が生じ、運動時痛が生じる。この時期に十分な休息やコンディショニングを整えることで改善するが、運動を継続することで組織には修復機転としての炎症が生じ、運動後も腰痛が生じるようになり、さらに運動を続けることによって軟骨変性、骨吸収や増殖などの器質的变化が生じ、最終的には変形性脊椎症へと至る。

腰痛が強い時期にはブロック注射や投薬が有効であり、関節障害には徒手療法、筋緊張に由来する場合にはマッサージ、鍼治療等が有効である。しかし根本的な原因である特定分節への負荷を減少させるためには、腰椎隣接関節の可動域拡大と体幹安定化機能向上などのアスレティックリハビリテーションが必要である。

参考図書：金岡恒治、成田崇矢：腰痛のプライマリ・ケア（文光堂）2018

令和元年度関東地区整形外科勤務医会幹事・常任幹事会議事録

日時：令和元年6月15日(土曜日) 14:30~15:30

場所：AP東京八重洲通り

出席者：浅野 聡、新井 嘉容、有馬 亨、石橋 英明、泉田 良一、伊室 貴、岩瀬 嘉志、浦部 忠久、江畑 功、大江 隆史、鎌田 修博、亀山 真、楠瀬 浩一、小森 博達、小柳 貴裕、佐々木 孝、篠崎 哲也、清水 健太郎、進藤 重雄、田中 利和、土屋 正光、中川 照彦、西本 和正、原田 繁、原田 義忠、別府 保男、星川 吉光、眞塩 清、三上 容司、三原 久範、村松 俊樹、山縣 正庸、山崎 隆志

(33名：五十音順、敬称略)

【報告事項】

1 理事会報告 (山縣 正庸 先生より報告)

①新専門医制度

・研修プログラムの実施 (整形外科専攻医数：554名)

・シーリング導入の現状と課題 (東京都は117名) *原田 繁 先生より詳細報告あり

②ロコモティブシンドロームの認知度

・認知度 44.82% *大江 隆史 先生より詳細報告あり

・高齢者の認知度が低下しており、認知度 50%を目指す活動を継続。

・佐賀県は県の財政補助があり認知度高値を獲得。

③症例登録制度

・パイロットスタディとして独協医科大学と岐阜大学がスタート。

・2020年3月より人工関節手術と関節鏡視下手術は全例登録を予定。

④日本整形外科勤務医会からの功労賞受賞者

亀ヶ谷 真琴先生、星野 明徳先生、武藤 芳照先生

2 ホームページについて(江畑 功先生より報告)
教育研修会開催に合わせて更新し、研修会プログラムと会報を掲載する予定。

3 会報について(江畑 功先生より報告)
年2回の発刊。

4 新常任幹事
桂川 陽三先生(国立国際医療研究センター病院
整形外科医長)
國吉 一樹先生(流山中央病院副院長)

5 新幹事
西本 和正先生(川崎市立井田病院整形外科部長)
挨拶

6 新事務局広報
伊室 貴先生(厚木市立病院整形外科部長)挨拶

7 会長辞任
山縣 正庸先生が会長辞任 挨拶

8 新会長
江畑 功先生(横須賀共済病院整形外科部長) 挨拶

9 日整会理事就任
鎌田 修博先生(けいゆう病院副院長) 挨拶
江畑 功先生(横須賀共済病院整形外科部長)

10 第68回東日本整形災害外科学会でのシンポジウム
日程・会場:2019年9月5-6日 東京ドームホテル
会長:東京医科歯科大学大学院整形外科学教授
大川 淳先生
現時点でのシンポジウム案

テーマ:医師のタスクシフト

演者:

- 1) 奥田 悦子先生(武蔵野赤十字病院看護副部長)
- 2) 高田 美由紀先生(JCHO千葉病院看護師)
- 3) 八木 努先生(聖隷佐倉市民病院臨床工学士)
- 4) 波田 さえ先生(千葉労災病院医事課)
- 5) 山内 かづ代先生(東京女子医科大学医学教育学)

- ・山縣 正庸先生より詳細報告
- ・9月6日午前中の開催

11 その他

・内保連申請(山縣 正庸先生より報告)
筋量測定の点数化を申請。外保連からも同申請があり外保連申請を生かし共同提案とする。

・日本整形外科勤務医会事務局の変更(鎌田 修博先生より報告)

旧:国立国際医療研究センター(桂川 陽先生)
新:都立広尾病院(田尻 康人先生)

・2020年診療報酬改訂の要望(亀山 真先生より報告)

日本整形外科勤務医会より提出の要望「放射線被曝下操作が必要な手術への加算」につき外保連より厚生労働省へ提出された旨報告あり。

【審議事項】

- 1 平成30年度事業報告・令和元年度事業計画案
中川 照彦先生より別紙にて内容が報告され、全会総意にて承認。
- 2 平成30年度収支決算書、令和元年度予算案
中川 照彦先生より別紙にて内容を報告。
収支決算書につき監事 楠瀬 浩一先生より会計は適正と報告、全会総意にて承認。
研修会参加費徴収は実施せず。
- 3 本日の総会の議長・副議長選出
議長 亀山 真先生
副議長 石橋 英明先生
- 4 次回教育研修会に関して
令和元年12月14日(土曜日) 16:00~18:00

【演題1】がんロコモ関連

演者:河野 博隆先生
・(帝京大学医学部整形外科教授)

【演題2】リウマチ関連

演者:門野 夕峰先生
(埼玉医科大学整形外科・脊椎外科教授)

- 5 新常任幹事の推薦
山崎 隆志先生より河村 直洋先生(日本赤十字社医療センター)が推薦され、全会総意にて承認。
- 6 新幹事の推薦
今回は無し。
- 7 内保連委員の交代
石橋 英明先生(伊奈病院整形外科部長)
全会総意にて承認。

- 8 その他
- ・令和2年総会、幹事・常任幹事会、第70回教育研修会の開催日…2020年6月13日(土)
 - ・教育研修会の事前登録の要否→多数決により今後は事前登録不要とする。

山縣 正庸先生が会長辞任の意向
全会総意にて承認

7 新会長の承認

江畑 功先生(横須賀共済病院整形外科部長)
全会総意にて承認

令和元年度関東地区整形外科 勤務医会総会 議事録

日時: 令和元年6月15日(土曜日)15:30~15:50

場所: AP東京八重洲通り

議長、副議長選出

議長 亀山 真先生

副議長 石橋 英明先生

定数報告 出席40名、委任状57名(会員数
396名 定足1/10以上)

会員数 396名(入会13名、退会・連絡先不明
20名)

【決議事項】

- 1 平成30年度事業報告・令和元年度事業計画案
中川 照彦先生より別紙にて内容報告
全会総意にて承認
- 2 平成30年度収支決算報告・令和元年度予算案
中川 照彦先生より別紙にて内容報告
監事 楠瀬 浩一先生より会計は適正と報告、全
会総意にて承認
- 3 新常任幹事の承認
桂川 陽三先生
(国立国際医療研究センター病院整形外科医長)
國吉 一樹先生(流山中央病院副院長)
河村 直洋先生(日本赤十字社医療センター)
全会総意にて承認
- 4 新幹事の承認
西本 和正先生(川崎市立井田病院整形外科部長)
全会総意にて承認
- 5 新事務局広報の承認
伊室 貴先生(厚木市立病院整形外科部長)
全会総意にて承認
- 6 会長辞任の承認

平成30年度事業報告

平成30年6月1日~令和元年5月31日

会報発行 2回(第70号;平成30年11月28日発
行、第71号;令和元年5月30日発行)

総会 1回 平成30年6月2日

幹事・常任会幹事会 2回 平成30年6月2日、
同年12月15日

常任幹事会 4回 平成30年6月2日、同年10月
15日、同年12月15日、平成31年3月
18日

教育研修会 2回 平成30年6月2日、同年12
月15日

第66回 教育研修会 平成30年6月2日

【小児運動器疾患指導管理医師セミナー】

DVD 視聴研修:小児運動器疾患の診断と治療

【演題1】 座長 早稻田 明生 先生

演者:熊井 司 先生 早稲田大学スポーツ科学学
術院教授

演題名:アキレス腱障害の病態と治療

【演題2】 座長 木村 雅史 先生

演者:黒澤 尚 先生 順天堂大学医学部整形外科
特任教授

演題名:変形性膝関節症の保存療法

第67回 教育研修会 平成30年12月15日

【演題1】 座長 山縣 正庸 先生

演者:和田 耕治 先生 国際医療福祉大学医学部
公衆衛生学教授

演題内容:医師の働き方について(時間外労働や諸
外国の状況など)

【演題2】 座長 浅野 聡 先生

演者:加藤 博之 先生 信州大学医学部整形外科
教授

演題内容:小児肘疾患、外傷の手術治療

全国整形外科保険審査委員会委員会議

平成30年9月9日

日本整形外科勤務医会総会
 平成31年5月8日
 日整会総会シンポジウム（日本整形外科勤務医会
 提案）
 外保連総会、実務委員会、手術委員会、検査委員
 会、処置委員会
 内保連
 日整会社会保険委員会

外保連総会、実務委員会、手術委員会、検査委員会、
 処置委員会
 内保連
 日整会社会保険委員会

平成30年度 収支決算書

平成30年6月1日～令和元年5月31日

令和元年度事業計画（案）

令和元年6月1日～令和2年5月31日
 会報発行 2回
 総会 1回 令和元年6月15日
 幹事・常任会幹事会2回 令和元年6月15日、
 同年12月14日
 常任幹事会 4回 令和元年6月15日、同年10
 月28日、同年12月14日、令和2年3月
 教育研修会 2回 令和元年6月15日、
 令和元年12月14日
 第68回 教育研修会 令和元年6月15日

【演題1】 座長 田中 利和 先生
 演者：金岡 恒治 先生 早稲田大学スポーツ科学
 学術院教授

演題名：腰痛のプライマリーケア

【演題2】 座長 鎌田 修博 先生
 演者：小西 宏昭 先生 労働者健康安全機構長崎
 労災病院副院長

演題名：医療機器単回、複数使用の是非と安全性
 —感染症リスクは減少するか？—

第69回 教育研修会 令和元年12月14日

【演題1】

演者：河野 博隆 先生 帝京大学医学部整形外科
 演題内容：がんロコモ関連

【演題2】

縁者：未定
 演題内容：未定

全国整形外科保険審査委員会委員会議 令和元年
 9月8日

日本整形外科勤務医会総会 令和2年5月20日
 日整会総会シンポジウム（日本整形外科勤務医会
 提案）

【収入の部】

【単位：円】

項目	予算額	決算額	増減	付記
前年度繰越金	4,469,160	4,469,160	0	
会費	800,000	692,000	▲108,000	
利子	100	33	▲67	
研修会	300,000	271,000	▲29,000	
広告費	0	0	0	
幹事会費	150,000	160,000	10,000	
合計	5,719,260	5,592,193	▲127,067	

【支出の部】

【単位：円、予算に対して収入源：▲】

項目	予算額	決算額	増減	付記
幹事会費	420,000	436,020	16,020	
総会研修会費	720,000	602,770	▲117,230	
会報	200,000	129,664	▲70,336	
会員名簿	0	0	0	
日本整形外科 勤務会費	400,000	410,000	10,000	
通信費	150,000	222,268	72,268	
事務人件費	120,000	120,000	0	
HP運営費	220,000	161,730	▲58,270	
雑費	10,000	0	▲10,000	
小計	2,240,000	2,082,452	▲157,548	
次年度繰越金	3,479,260	3,509,741	30,481	
合計	5,719,260	5,592,193	▲127,067	

令和元年度 予算書 (案)

【収入の部】

[単位：円]

項目	本年度予算学	前年度予算学
会費	800,000	800,000
利子	100	100
研修会費	300,000	300,000
広告費	0	0
幹事会費	150,000	150,000
前年度繰越金	3,509,741	4,469,160
合計	4,759,841	5,719,260

【支出の部】

[単位：円]

項目	本年度予算学	前年度予算学
幹事会費	440,000	420,000
総会研修会費	650,000	720,000
会報	300,000	200,000
日本整形外科勤務会費	400,000	400,000
通信費	250,000	150,000
HP運営費	180,000	220,000
事務人件費	120,000	120,000
雑費	10,000	10,000
小計	2,350,000	2,240,000
次年度繰越金	2,409,842	3,479,260
合計	4,759,842	5,719,260

関東地区整形外科勤務医会 常任幹事会

日時：令和元年 10月 28日 月曜日 19:00～20:30

場所：AP東京八重洲通り 7階Pルーム

参加常任幹事

浅野 聡、新井 嘉容、石橋 英明、伊室 貴、
岩瀬 嘉志、浦部 忠久、江畑 功、大野 隆一、
落合 直之、桂川 陽三、鎌田 修博、亀山 真、
川井 章、河村 直洋、木村 雅史、楠瀬 浩一、
河野 亨、五嶋 孝博、小森 博達、小柳 貴裕、

西須 孝、佐々木 孝、清水 健太郎、進藤 重雄、
杉山 肇、田尻 康人、土屋 正光、寺内 正紀、
富田 善雅、中川 照彦、新関 祐美、原田 繁、
原田 義忠、平野 篤、別府 保男、堀内 行雄、
眞塩 清、松田 達男、松本 誠一、三上 容司、
村松 俊樹、山崎 隆志、山本 精三

(43名；五十音順、敬称略)

議題

【報告事項】

1 理事会報告

担当理事、

シーリング：認定基準の緩和

JOANR：症例の登録、倫理審査の準備

理事数の不足、理事長の任期の延長？

ロコモティブシンドローム

働き方改革のアンケート回収

日整会の収支：企業の共催の減少、日整会誌の印刷費用が問題→ペーパーレス化？ 会費の値上げ

2 関東地区整形外科勤務医会(第69回教育研修会)

令和元年 12月 14日(土) 16:00～18:00

AP東京八重洲通り

演題Ⅰ

座長：伊奈病院 整形外科部長 石橋 英明 先生

演題名：「動ける」ことを意識した骨転移診療
ーがんロコモを考えるー

演者：帝京大学医学部整形外科学講座

主任教授 河野 博隆先生

必須分野番号：5、13、Re

演題Ⅱ

座長：関東労災病院 副院長 岡崎 裕司先生

演題名：整形外科医でも分かるリウマチ治療のアップデート

演者：埼玉医科大学整形外科・脊椎外科教授

門野 夕峰先生

必須分野番号：6、9

3 来年の関東地区整形外科勤務医会(幹事・常任幹事会、総会、第70回教育研修会)の日時、場所

日時：令和2年 6月 13日(土)

場所：AP東京八重洲通り

14:30～15:20 幹事・常任幹事会
15:30～15:50 総会
15:50～16:00 商品説明
16:00～18:00 第70回教育研修会 2演題
18:00～ 情報交換会

4 ホームページ・会報

5 ロコモ チャレンジ! 推進協議会の活動報告
ロコモ年齢の結果を投稿中 発刊されれば、ロ
コモ度等への活用へ有用?

2020年の日整会で、大々的な広告を計画
新聞広告、メディアへの説明会
自治体、メディアへの紹介が認知度と関係してい
るか? (石橋先生)

ロコモ、フレイル、サルコペニア

6 第68回東日本整形災害外科学会でのシンポジ
ウム

日程・会場: 2019年9月5～6日 東京ドームホ
テル

会長: 東京医科歯科大学大学院整形外科学教授
大川 淳先生

テーマ: 医師のタスクシフト、どこまで進んだか
演者:

1) 奥田 悦子先生 (武蔵野赤十字病院看護部)
看護師の特定行為研修の指定研修機関として
一現場における効率的かつ効果的なタスクシ
フティングとは?—

2) 高田 美由紀先生 (JCHO 千葉病院看護部)
特定行為研修終了看護師としての現場の現状、
問題点

3) 八木 努先生 (聖隷佐倉市民病院臨床工学室)
聖隷佐倉市民病院における臨床工学技士のタ
スクシフトに関する取り組み

4) 澁田 さえ先生 (千葉労災病院医師事務支援室)
医師負担軽減に向けた医師事務作業補助者の
取り組み

5) 山内 かづ代先生 (東京女子医科大学医学教育学)
医師のライフワークバランスの現状とその評価

7 外保連関係

7月29日にヒアリング: 術中放射線被曝に対
する加算要求 骨折、脊椎外科 2600点

手の被曝による皮膚がんの発生が労災事故

8 内保連関係

特になし

9 その他

【審議事項】

1 新常任幹事の選出 全会一致で承認

候補者: 田尻 康人先生 (都立広尾病院 副院
長 整形外科)

推薦者: 三上容司先生

候補者: 五嶋 孝博先生 (がん・感染症センター
都立駒込病院 副院長 骨軟部腫瘍科)

推薦者: 中川 照彦先生

2 新幹事の選出

候補者なし

3 常任幹事の退任 全会一致で承認

飛松 好子先生

4 令和2年3月の常任幹事会の日程

3月16日 19:00～

5 第70回教育研修会(令和2年6月13日土曜日)
の演者の選定

候補者と演題に関して、教育研修委員会
委員長 村松 俊樹先生から説明

1) 厚生労働医務技監 鈴木 康裕先生: 「医師の
働き方」関連。

(山縣先生からの推薦)

2) 横浜市立大学整形外科教授 稲葉 裕先生:
感染症関係、又は股関節疾患について。

6 第71回教育研修会(令和2年12月の土曜日)
の日程

12月12日(土曜日) 15:00～

7 その他

鎌田先生より

① 代議員選出 令和2年10月の幹事会の日程
を早く決定する。時期としては、理事会の後が
いいのでは?

10月26日(月曜日) 19:00～に決定

② 鑑定医をした際に、原告が敗訴した場合に鑑
定医が訴えられることがあるので、注意が必要
である。 以上

お知らせ

令和元年度関東地区整形外科勤務医会 第69回 日整会認定教育研修会の御案内

関東地区整形外科勤務医会では、下記のごとく幹事会及び教育研修会を開催いたします。なお、研修会の出席予約は要りません。専門医以外の先生方もお誘いの上、ご参加下さい。会終了後、懇親会も予定しております。

記

日 時：令和元年12月14日（土） 開始時間は下記ご参照ください
会 場：AP東京駅八重洲通り 11F
〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目10-7号
TEL 03-6228-8109（当日連絡先）

幹事・常任幹事会：15:00～15:45
総 会：15:45～16:00

【教育情報提供】 『医療用貼付剤の特徴』 帝國製薬（株）製品情報室
16:00～18:00

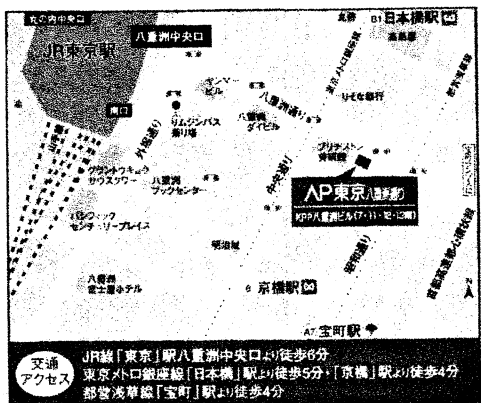
【演題Ⅰ】 座長：i 伊奈病院 整形外科部長 石橋 英明 先生

「動ける」ことを意識した骨転移診療
— がんロコモを考える — [5][13]Re
演者：帝京大学医学部整形外科学講座
主任教授 河野 博隆 先生

【演題Ⅱ】 座長：関東労災病院 副院長 岡崎 裕司 先生
整形外科でも分かる

リウマチ治療のアップデート [6][9]
演者：埼玉医科大学整形画家・脊椎外科
教授 門野 夕峰 先生

受 講 料：1題 ¥1,000—（単位取得者のみ）
懇 親 会：会終了後情報交換の場を設けております。
共 催：関東地区整形外科勤務医会
帝國製薬株式会社





事務局から



令和が始まり、半年が経ちました。

皇室では、皇位継承の儀式として「正殿の儀」などが執り行われ、テレビでご覧になった方も多かったと思います。一方、当日行われる予定であった「祝賀御礼の儀」のパレードは、11月10日に延期されました。

秋には台風15号や19号などが関東地方を直撃し、多くの甚大な被害が発生しました。私の後輩が勤務する病院では、浸水によりCTなどの医療機器が使用不能となり、外来診療も不可能な状態に陥ってしまったようです。会員の中にも、被害に遭われた方がおられましたら、心よりお見舞い申し上げます。

一方、心熱くなるラグビーワールドカップが開催

されました。9月20日に行われたロシア戦での快勝を機に、「にわかファン」の一員として、決勝リーグに進む日本チームへの応援にとどまらず、決勝戦で優勝を決めた南アフリカのイギリス戦まで堪能させていただきました。

来年はオリンピックやパラリンピックが日本で開催されます。マラソンや競歩の開催地が北海道に急遽変更されましたが、猛暑の中で予定されている数多くの競技が安全かつ円滑に行われることを切望いたします。

最後になりますが、本年6月より広報の担当を拝命し、今号の「会報」編集をさせていただきました。不備もあるかと存じますが、お気づきの点がございました際には、ご教示いただければ幸甚であります。

(文責 伊室 貴)

入 会 申 込 書

令和 年 月 日

(フリガナ)
御 氏 名

生 年 月 日

(昭和・平成) _____ 年 月 日

現 住 所

〒 _____

TEL

勤 務 先 名 称

勤 務 先 住 所

〒 _____

TEL

FAX

e-メール

役 職 名

出 身 大 学

卒 業 年 度

出 身 教 室

入会申込み送り先

〒130-8587 東京都墨田区横網2-1-11

同愛記念病院整形外科

関東地区整形外科勤務医会

事務局代表 中川 照彦

TEL 03-3625-6381

FAX 03-5608-3211